



カジノ「大阪都」
おかしいわ!



女性が元気な
大阪でなくちゃ!



維新政治の転換で 女性の権利・地位向上を

維新政治のもとで、ドーンセンター(男女共同参画拠点施設)の補助金ゼロ、クレオ大阪北の廃止を伴う機能縮小など、男女共同参画予算を大幅削減しました。

- 男女共同参画にかかわる予算を大幅に拡充
- ドーンセンターなど拠点施設の機能の充実・強化
- 審議会や管理職などの女性比率を高め、女性の声が届く府政に
- DVなど女性に対する暴力防止対策の強化

最賃引き上げ、格差是正で はたらく女性の応援を

はたらく女性の6割が非正規で賃金格差も大きく、セクハラ・マタハラも後を絶ちません。女性の生活と権利を守るために、働くルールの確立が必要です。

- 長時間労働の規制、8時間働けば普通にくらせる社会の実現
- 男女間、正規・非正規間の同一労働同一賃金など均等待遇
- 時給1500円への最低賃金引き上げ
- 社会保険料の事業者負担の軽減など中小企業支援
- 府独自の「ブラック企業規制条例」の制定

子育て・介護の拡充で 女性が安心して生活できる社会を

子育て・介護の負担が女性に重くのしかかっています。維新政治による福祉・医療・教育の切り捨てがそれに拍車をかけています。

- 減免制度の拡充で、国民健康保険料・介護保険料の負担軽減
- 待機児童の解消へ、公的な認可保育所の増設、学童保育の充実
- まちかどデイハウス、子ども食堂など居場所づくりへの支援
- ひとり親家庭・子ども・老人・障がい者の医療費補助の拡充

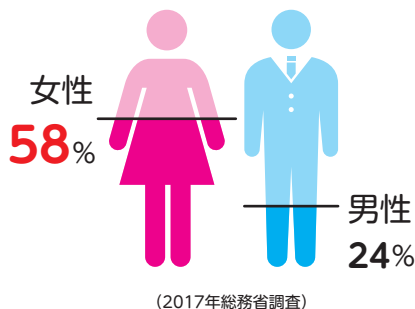


知ってた? OSAKA DATA women



そのうち女性 約**458万3000人**
(男性より32万7000人多い)
(2015年国勢調査)

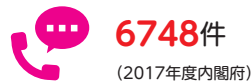
非正規で働く割合



母子世帯



配偶者の暴力に関する相談件数



高齢者の単身世帯 (65才以上)

